

令和5年第6回定例会一般質問通告事項

12 月 6 日	村井温子議員（潮風おのみち）	質問方式：一問一答方式
	<p>誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策について</p> <p>1 不登校の児童生徒全ての学びの場の確保について</p> <p>(1) 学校内外の専門機関等で相談・指導等を受けられていない不登校児童生徒の数を把握しているか</p> <p>(2) ICT環境整備、SSR未配置校へ設置促進、教育支援センター増設など、学びの場の選択肢をどのように拡充するか</p> <p>(3) 学びの多様化学校、夜間中学校の設置を検討してはいかがか</p> <p>2 心の小さなSOSの早期発見について</p> <p>(1) 児童生徒や保護者が相談出来る窓口の、各学校や市の設置状況、今後の取り組みを伺う</p> <p>(2) SC、SSWの増員や、雇用形態の変更などの予定はあるか。また、現在どのような研修体制があるか</p> <p>3 情報提供の強化について</p> <p>相談窓口や学びの場の選択肢などの情報を入手できる不登校支援ガイドを制作してはいかがか</p> <p>4 経済的なサポート</p> <p>保護者への経済的な補助をどのように行うか</p> <p>5 民間団体との連携</p> <p>不登校児童生徒を支援する民間の団体とは、どのように連携を取り、実情把握をするか。また、今後の補助金制度を含めた協力体制について</p> <p>6 学校や教育委員会、福祉部局はもちろん、民間団体や保護者、児童生徒の声をしっかり聴く仕組みと共に、市を上げた不登校対策を検討する組織が必要と考えるが、市の考えを伺う</p>	